

私達は「年間残業 300 時間」に反対する O 候補を応援します

1. 年間残業を 200 時間から 300 時間に改悪

なんと生協は、「月 25 時間・年間 200 時間」を「月 25 時間・年間 300 時間」に改悪しようとしています。「年間 200 時間が守れないので」というのが、言い分です。今の流れに逆行し、本末転倒なやり方は、認められません。

2. 36 協定順守と適正な人員配置を

毎年新年度は、新規組合員を迎え入れても良いようにコース編成を、余裕をもって行います。しかし、年々、年度末は時間に追われ、やっつけ仕事で編成するため、極端な残業コースが出来てしまいます。また、「拡大」に重きを置くため、無理な設定と、少ない要員配置の結果、慢性的な残業構造になっています。

3. 笑顔と誇りを取り戻し安心して働ける職場を

早積みや昼休みカットは、あやせセンターの特殊事情。1 時間に 1 本あるかないかの、バスに乗り遅れないためのやむを得ない、自衛手段です。以前は昼休みカットは、残業として認められていましたが、タイムカード導入後、認められなくなりました。

36 協定の上限は、あくまでも上限であり、極力残業は 0 に近づけるよう、努力しなければなりません。いわんや、ただ働き残業の強制は認めません。

現在のノルマに追われる、毎日から、安心して働ける職場を目指す、「沖垣」候補に投票をお願いします。そして投票は、第一歩です。奪われた、「誇り」と「笑顔」を取り戻すのは皆さまの力です。